



2日目は京都の伝統工芸体験から始まりました。班ごとに京焼、京扇子、型友禅、和菓子、念珠作りから選択し、制作に取り組みました。

「みやこめっせ」では京焼の絵付け体験、京扇子への絵付け、型友禅によるタンブラーの制作が行われ、制作自体は1時間程度でしたが、皆真剣に取り組んでいました。

京扇子への絵付け体験では、事前に考えてきた図案を元に、扇面に水彩絵の具で彩色しました。余白を生かしつつ、絵の具に濃淡を付けるのがコツということでしたが、考えてきた図案にとらわれず、個性豊かな扇子が出来上がりました。お互いの完成した作品を見ながらワイワイ。作品は後日扇子になって送られてくる予定です。



伝統工芸体験の後は清水寺へ。クラスごとに写真を撮った後、ガイドさんの誘導で清水寺の舞台へ進みました。中は混んでおり、ゆっくりとはいきませんでした。聞くといつもは身動きとれないほど混んでおり、当日は空いているとのことでした。舞台の上からの京都の風景に感動し、音羽の滝を見つつ散策。清水寺界隈の土産屋を覗きつつバスへ集合。京都の雰囲気を楽しみました。

2日目午後からは班ごとの京都半日研修。歴史的な研修場所を含む自主研修を行いました。伏見稲荷神社を選択した班も多く、正門前で記念撮影する姿が見られました。続く3日目は関西1日自主研修。京都を出発し、大阪のホテルに帰着します。USJを始め、道頓堀、アメリカ村、海遊館、通天閣等を研修した班が多かったです。知らない土地での自主研修は、貴重な体験となりました。

